

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は9月21日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類の販売個数は前週よりも減少～引き続き安定的な供給と積極的な需要拡大が不可欠～」

- ・9/4週の牛乳類の販売個数は、前週(8/28週)と比較して、全ての品目で減少した。台風13号の接近や地域によって線状降水帯の発生など、天候が不安定であったことによると考えられるが、気温が高く天候に恵まれた前2週間から消費の減退をもたらした形となった。9/4週時点における牛乳類の価格改定幅は牛乳が19.0円/本に対し、乳飲料は9.7円/本となっており、価格に優位性のある乳飲料が6週連続で前年を上回り堅調に推移している。NB牛乳→PB牛乳、PB牛乳→乳飲料へシフトしている動きがあり、高価格帯の商品の売れ行きが鈍化しているとみられ、物価高による家計負担の増加が背景となっている可能性が高い。
- ・はっ酵乳の販売個数についても前週と比較して、全ての品目で減少した。牛乳類同様に天候要因から購買機会の減少等が影響したと考えられる。はっ酵乳全体としてはこれまでの傾向に変化はなく前年を下回っている。
- ・バターの販売個数は、前週よりも増加し、減少率は縮小した。販売単価がやや低下傾向にあり、今後の動向に注視したい。
- ・直近の需給状況は、8月中下旬の全国的な猛暑を主要因に生乳生産量が大きく減少する一方で、高温による家庭用の飲用需要の底上げや学校給食用牛乳の再開が重なり、一時的なひっ迫基調となっている。購買機会の喪失を招かないよう万全な生乳輸送体制を通じて安定的な供給を図りつつ、9月20日を境に猛暑が和らぐ予報もある中、天候・気温に左右されない飲用向けを中心とした底堅い需要を確保するため、引き続き積極的な需要拡大対策に業界全体で最大限取り組む必要がある。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4oeg4000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供: 2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(9/4週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同95.2%、成分調整牛乳: 同81.9%、加工乳: 同97.0%、乳飲料: 同106.7%。

牛乳類トータルでは同95.9%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は94.4%。

・販売単価は、牛乳: 226.8円、成分調整牛乳: 210.4円、加工乳: 222.0円、乳飲料: 174.0円。

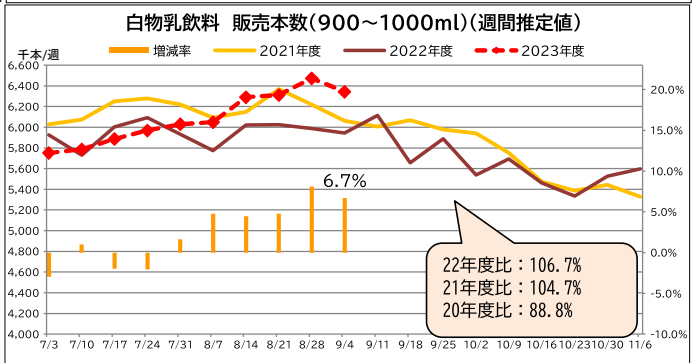
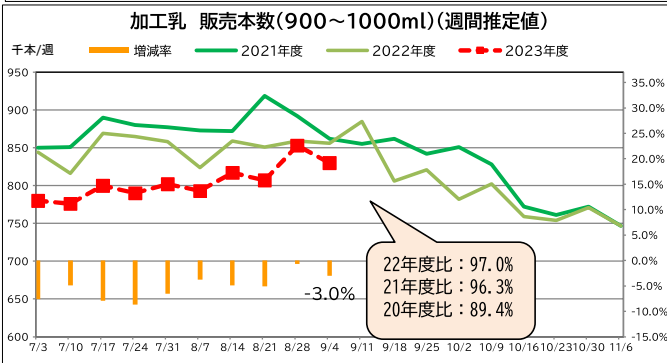
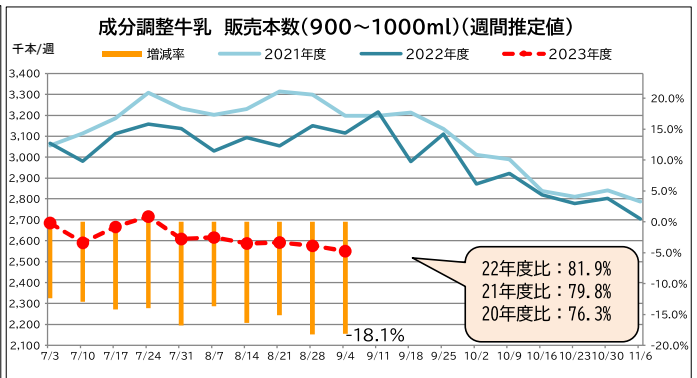
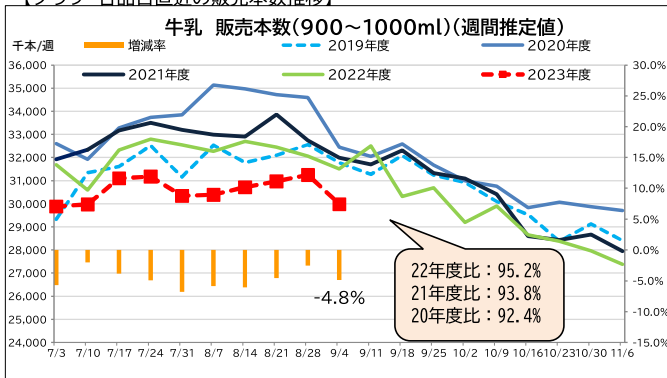
※出典: ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個, 円)

品目	区分	7.17-	7.24-	7.31-	8.7-	8.14-	8.21-	8.28-	9.4-	23.9.4- 22.10.24 価格差	23.9.4- 23.3.20 価格差	23.9.4- 23.7.24 価格差
		販売個数	40,459	40,648	39,783	39,847	40,414	40,688	41,152	39,712		
トータル	販売個数前年比	95.6	94.7	93.7	95.1	94.7	96.0	97.8	95.9	33.9	19.0	16.7
	販売単価	200.1	200.5	209.0	216.5	216.3	216.7	216.5	217.2			
牛乳	販売個数	31,105	31,174	30,344	30,389	30,718	30,976	31,251	29,987			
	販売個数前年比	96.2	95.1	93.2	94.2	93.9	95.5	97.5	95.2	36.5	20.2	19.0
成分調整牛乳	販売個数	2,667	2,716	2,609	2,616	2,587	2,592	2,576	2,551			
	販売個数前年比	85.7	86.0	83.2	86.3	83.6	84.9	81.8	81.9	36.5	21.7	17.2
加工乳	販売個数	800	790	802	793	817	807	853	830			
	販売個数前年比	92.1	91.3	93.4	96.2	95.1	94.9	99.3	97.0	31.1	20.7	10.1
乳飲料	販売個数	5,886	5,969	6,029	6,049	6,291	6,312	6,472	6,344			
	販売個数前年比	98.0	98.0	101.6	104.8	104.5	104.8	108.1	106.7	24.1	14.3	9.7
	販売単価	163.7	164.3	169.7	173.5	173.2	173.4	173.7	174.0			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(9/4週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(8/28週)と比較して、全ての品目で減少した。はっ酵乳全体としては引き続き前年を下回っている。

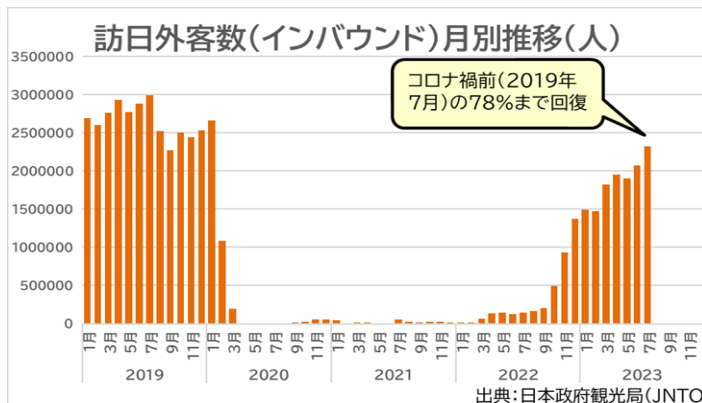
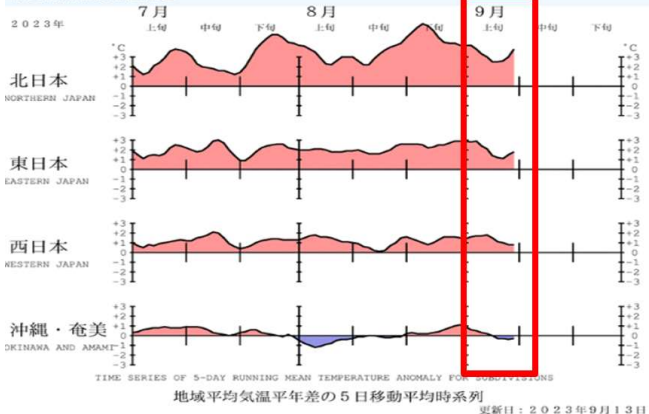
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	7.17-	7.24-	7.31-	8.7-	8.14-	8.21-	8.28-	9.4-
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👉	👇	👉	👉	👉
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉

- 👇 : 前年比90%未満
- 👉 : 前年比90%以上100%未満
- 👈 : 前年比100%以上105%未満
- 👊 : 前年比105%以上110%未満
- 👆 : 前年比110%以上120%未満
- 👇 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※9/4週の気温経過 出典:気象庁  
前3か月間の気温経過



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」